

交通分析を活用したモビリティ価値向上

交通データ・分析によるEBMM (Evidence Based Mobility Making)

1 経験則や概略的なデータによる交通施策



利用

3 交通データ・分析に基づく効果的なEBMM



データ・分析

2



データ取得条件 Data Settings



日付 Date

OK 365日 (2008/1/1以降)



時間 Time

OK 24時間 (15分間隔以上)



路線 Route

ご希望の路線 (交差点間以上)



データ Traffic Data



速度, 交通量変化, CO₂排出量 etc

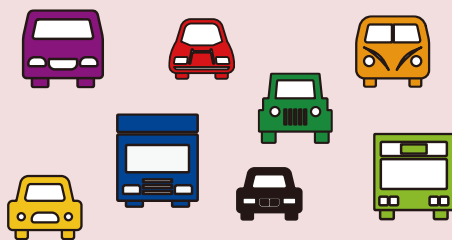


交通分析 Analysis



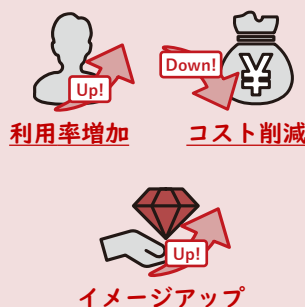
4 交通分析を活用することによりモビリティ価値向上

4-1 交通分析サービス GC MOBIX が創る価値



モビリティの高効率化
快適性・利便性の向上

4-2 価値が創る企業メリット



ユーザーさまの声

Shizuoka Railway Co., Ltd.

静岡鉄道株式会社 長島さま

本サービスの交通データを使用して静岡市における環境運動イベント【COOL CHOICE 2022 in Shizuoka】における環境効果を評価しました！

今回は弊社の鉄道・バスを無料化し環境価値の高いモビリティである公共交通の利用促進による道路交通の環境性を検証しています。

ユーザー活用事例

交通データ・分析によるEBMM (Evidence Based Mobility Making)



ユーザー活用事例①

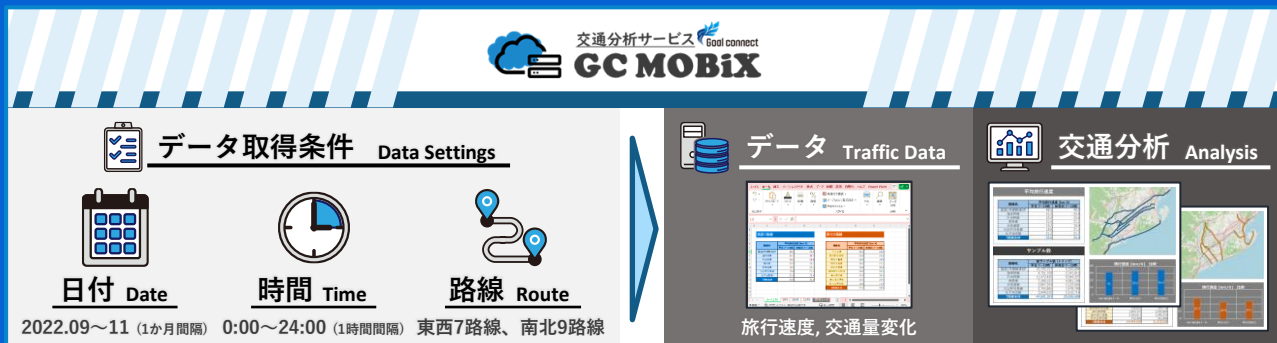


静岡市

第3次静岡市総合計画を実現するため 「第2次静岡市のみちづくり」の効果分析

「第2次静岡市のみちづくり」では、道路交通の円滑化のため、東西軸と南北軸の道路整備を推進し、快適な市民生活や活発な経済活動を支援します。

➡ 東西軸と南北軸の道路整備による旅行速度の改善度合いを分析



ユーザー活用事例②



Shizu
tetsu

街にいろどりを。人にときめきを。

COOL CHOICE 2022 in Shizuoka 静鉄電車・バス無料化の交通影響分析

環境に優しい選択「COOL CHOICE」をきっかけづくりとして、「静鉄電車・バス」を無料化し、CO2排出の少ない移動手段の利用を促進します。

➡ 電車・バス無料化が車両数や旅行速度に与える影響を分析

